

木造住宅耐震診断プログラム評価書

エイム株式会社
代表取締役 小野 秀男 様

2022 年 7 月 21 日付けで申込のあった木造住宅耐震診断プログラム「木耐博士 N Ver.4.0」について、一般財団法人日本建築防災協会が組織した木造住宅耐震診断プログラム評価委員会（委員長：五十田 博 京大生存圏研究所教授）において、その内容を慎重に検討した結果、準拠する耐震診断基準に照らして妥当なプログラムであると評価します。

一般財団法人 日本建築防災協会
理事長 坂本 功

記

1. 評価番号

P評価 13-改3-W （「P評価 13-改2-W」の更新）

2. 件名

木耐博士 N Ver.4.0

3. 評価事項

木造住宅耐震診断プログラム「木耐博士 N Ver.4.0」（一般診断法に基づく耐震診断プログラム）の内容を、（一財）日本建築防災協会発行「2012 年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」に照らして検討した結果、同プログラムは妥当なものであり、更に利用者へのマニュアルも適切なものと認められる。

なお、平成 12 年建設省告示第 1460 号第二号ただし書きに基づき接合金物を求める方法（N 値計算）など一部の計算機能は評価範囲から除くこととし、利用者へのマニュアルに詳細が記載されている。また、評価範囲における計算結果の出力には評価番号が付されることとしている。

4. 評価書の有効期間

更新前：2022 年 11 月 7 日まで

更新後：2025 年 11 月 7 日まで（2023 年 8 月 10 日から）

なお、2022 年 11 月 8 日から 2023 年 8 月 9 日までの期間については、更新の審査中であったため、旧評価書を有効として扱った。

5. 評価取得日

P評価 13-W 新規 2013 年 11 月 8 日

P評価 13-改1-W 更新 2017 年 6 月 23 日

P評価 13-改2-W 更新 2020 年 8 月 18 日

6. その他

本プログラムを用いて行った個別の耐震診断結果については、（一財）日本建築防災協会が保証するものではない。また、評価したプログラムのバージョンは Ver.4.0 とする。